

平成 29 年 2 月 16 日

愛 媛 大 学

地域協働センター西条の活動について

地域協働センター西条セミナー / 愛媛大学 COC 公開講座 in 西条市を開催

愛媛大学では、このたび、「地域協働センター西条セミナー / 愛媛大学 COC 公開講座 in 西条市」を下記のとおり開催します。

このイベントは、地（知）の拠点整備事業（COC 事業）として「地域の再生を担う実践的人材の育成」を目的に、学生から社会人まで、地域の方全てを対象にしています。

今回は、「平成 28 年度愛媛大学地域協働センター西条の取り組みと今後の展望について」をテーマに、愛媛大学地域協働センター西条の羽藤堅治センター長による講演を始めとして、同センターの荒木卓哉准教授、社会共創学部の井口梓准教授、大学院理工学研究科の小原昌弘教授による全 4 講演を行います。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、是非取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：平成 29 年 2 月 28 日（火）13:00～15:20（開場 12 時 30 分～）

場 所：西条市地域創生センター3F 大研修室（西条市ひうち 1 番地 16）

対 象：一般の方、学生

定 員：80 人（定員になり次第締め切らせていただきます。）

参 加 費：無料

参加申込：別添開催案内の申込み用紙に必要事項をご記入いただき、下記まで FAX または E-mail でお申し込みください。

締 切：平成 29 年 2 月 22 日（水）まで

駐 車 場：有（台数に限り有り）

本件に関する問い合わせ先

担当部署：愛媛大学 COC 企画運営部事務局

担当者名：重松

TEL：089-927-8964

Mail：coc@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料 2 枚（本紙を含む）

地域協働センター西条セミナー / 愛媛大学 COC 公開講座 in 西条市 「地域協働センター西条の活動について」

愛媛大学地域協働センター西条



平成 28 年 7 月 1 日開設

これまで、愛媛大学は、県内数箇所に地域密着型センターを設置し、その地域の主要産業に関する研究・技術開発及び教育・人材育成を通して、その産業のイノベーション及びその地域の活性化に取り組んできました。これに対して、平成28年7月西条市地域創生センター内に開設した「愛媛大学地域協働センター西条」は、西条地域における資源、産業、文化及び地域からのニーズを考慮し、「愛媛大学の多くの教員が係わり、様々な活動を地域と協働して展開し、広く地域活性化に貢献する」ことを目的としています。

本セミナー・COC 公開講座では地域協働センター西条の教員の西条地域における活動等について報告させていただきます。



2017.2.28 (火) 13:00 ~ 15:20 (12:30 受付スタート)

西条市地域創生センター 3F 大研修室 (西条市ひうち1番地16)

◆**入場料無料** ◆**定員：80名** (先着順)

- 講演 1：平成 28 年度愛媛大学地域協働センター西条の取り組みと今後の展望について
愛媛大学地域協働センター西条 センター長 羽藤 堅治
- 講演 2：はだか麦の機能性を活かした研究開発 愛媛大学地域協働センター西条 准教授 荒木 卓哉
- 講演 3：文化資源を伝えるビジターセンターの役割と観光の可能性
愛媛大学社会共創学部 准教授 井口 梓
- 講演 4：純チタンの溶接部材質に及ぼすシールドガスへの大気巻き込みの影響
愛媛大学大学院理工学研究科 教授 小原 昌弘



愛媛大学地域協働センター西条
センター長 羽藤 堅治



愛媛大学地域協働センター西条
准教授 荒木 卓哉



愛媛大学社会共創学部
准教授 井口 梓



愛媛大学大学院理工学研究科
教授 小原 昌弘

(主催) 愛媛大学 (共催) 西条市 (後援) 西条市教育委員会

◆本イベントは、地(知)の拠点整備事業(COC事業)として「地域の再生を担う実践的人材の育成」を目的に、学生から社会人まで、地域の方全てを対象に開催します。

問合せ
&
申込み

◎【先着順2月22日(水)メ切り】参加申込み方法、プログラム詳細については、裏面をご覧ください。

愛媛大学COC企画運営部事務局 (担当：重松)

〒790-8577 松山市文京町3番(愛媛大学社会連携推進機構内)

TEL 089-927-8964 FAX 089-927-8820 E-mail coc@stu.ehime-u.ac.jp

地域協働センター西条セミナー / 愛媛大学 COC 公開講座 in 西条市

【会場】 西条市地域創生センター 3F 大研修室（西条市ひうち 1 番地 16）



プログラム詳細



※ 12:30 ~ 受付スタート

13:00 ~ 13:05

主催者挨拶 愛媛大学 理事・副学長 仁科 弘重

13:05 ~ 13:10

共催者挨拶 西条市長 玉井 敏久 氏

13:10 ~ 13:40 講演 1「平成 28 年度愛媛大学地域協働センター西条の取り組みと今後の展望について」

愛媛大学地域協働センター西条 センター長 羽藤 堅治

「地域協働センター西条」は、西条地域における資源、産業、文化及び地域からのニーズを考慮し、「愛媛大学の多くの教員が係わり、様々な活動を地域と協働して展開し、広く地域活性化に貢献する」ことを目的として平成 28 年 7 月 1 日に開設しました。本センターの平成 28 年度の活動について、7つの拠点機能(1) 高大連携活動、(2) 修士課程授業、(3) 産学官連携、(4) 農業の 6 次産業化支援、(5) フィールドワークやインターンシップ、(6) 学生の就職活動、(7) 住民向け高等教育機会提供などについて報告します。特に先行して実施している高大連携・フィールドワークなどを中心に紹介します。また、来年度の活動予定について紹介します。

13:40 ~ 14:10 講演 2「はだか麦の機能性を活かした研究開発」

愛媛大学地域協働センター西条 准教授 荒木 卓哉

愛媛県ははだか麦の生産量が 30 年連続日本一です。消費者の健康志向が高まっている中、はだか麦の更なる生産振興のためには機能性を活かすことが重要です。公開講座では、はだか麦の栽培技術の高度化、注目されている機能性成分とその役割、はだか麦と西条産野菜を使った商品開発に関する取り組みについて紹介します。

14:10 ~ 14:20

休憩

14:20 ~ 14:50 講演 3「文化資源を伝えるビジターセンターの役割と観光の可能性」

愛媛大学社会共創学部 准教授 井口 梓

現在、日本版 DMO (Destination Management Organization : 当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人) を中心とした観光地域づくりが進められており、地域内外の人材やノウハウと取り入れた多様な連携が必要とされています。本発表では、登山観光の可能性・課題について踏まえつつ、地域の多様な情報をワンストップで発信し、文化資源マネジメントの役割を果たす「ビジターセンター」について様々な事例を通して考えます。

14:50 ~ 15:20 講演 4「純チタンの溶接部材質に及ぼすシールドガスへの大気巻き込みの影響」

愛媛大学大学院理工学研究科 教授 小原 昌弘

チタンは耐食性に非常に優れた金属材料であり、様々な工業分野でその適用化が期待されているが、非常に活性な金属であり、溶接施工条件が悪いと、大気中の酸素・窒素と反応し、溶接部が脆化するという問題があり、高度な溶接施工技術が必要とされている。これまで溶接部表面の色合いを指標に、経験的に溶接施工条件が検討されてきているが、感覚的で、定量的なものとは言えない。本研究では、シールドガスへの大気巻き込みと溶接部の機械的特性劣化との関係を定量的に評価し、健全なチタン溶接部を得るための溶接施工条件を明らかにすることを目的とした。

【主催】 愛媛大学

【共催】 西条市

【後援】 西条市教育委員会

参加申込み先

【定員 80 名】 愛媛大学 COC 企画運営部事務局 (社会連携推進機構内)

【先着順】 Mail: coc@stu.ehime-u.ac.jp Fax: 089-927-8820

- 2 月 22 日 (水) までに、e メールまたは FAX で、上記 COC 企画運営部事務局までお申し込みください。なお、承諾のご連絡はいたしません。定員に達した場合、お断りのご連絡を申し上げます。
- 障がいのある方等で支援の必要な方は、2 週間前までにその旨をお書き添えください。

フリガナ
お名前

※ 複数人でお申し込みの際は、全員分のお名前をご記入ください。

ご所属、役職名

連絡先

Tel:

Mail: